【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】令和1年11月21日(2019.11.21)

【公表番号】特表2018-535730(P2018-535730A)
【公表日】平成30年12月6日(2018.12.6)
【年通号数】公開・登録公報2018-047
【出願番号】特願2018-519277(P2018-519277)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｂ　3/113　(2006.01)
Ｇ０２Ｃ　13/00　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｂ　3/10　Ｂ
Ｇ０２Ｃ　13/00

【手続補正書】
【提出日】令和1年10月11日(2019.10.11)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
被験者（１）の視覚挙動を検査する機器（１０）であって、
－　時間経過に伴いに変化し、且つ少なくとも１行（Ｌ１、ｌ２）又は１列に整列した複数の位置（３０）の少なくとも１個の視覚的に目立つ目標（２０）の表示に適したアクティブディスプレイ（１１）と、
－　前記ディスプレイ（１１）を制御する装置であって、前記目標（２０）の前記連続的に表示される位置（３０）が、時間経過に伴い、視線追跡プロトコルを追跡すべくプログラムされた装置を含む機器。
【請求項２】
前記連続的に表示される位置（３０）の全てが、前記被験者（１）の視野内に前記目標（２０）が留まるように示される、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項３】
前記目標（２０）の前記位置（３０）が、実質的に平行な少なくとも２行（Ｌ１、Ｌ２）又は２列に整列している請求項１又は２に記載の検査機器（１０）。
【請求項４】
前記複数が、各行又は列において、前記目標（２０）の少なくとも３個の整列した位置（３５、３６、３７）を含んでいる請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項５】
前記制御装置が、前記視線追跡プロトコルの各位置（３０）において、前記目標（２０）を所定時間にわたり表示させる、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項６】
前記所定時間が５０ミリ秒～１秒である、請求項５に記載の検査機器（１０）。
【請求項７】
前記目標（２０）が前記所定時間にわたり静止したままである、請求項５又は６に記載の検査機器（１０）。
【請求項８】
制御装置が、前記視線追跡プロトコルの２個の連続的な位置（３０）の間で前記目標（

２０）の表示に所定の遅滞があるようにする、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項９】
前記所定の遅滞が、前記視線追跡プロトコル動作中に変化する、請求項８に記載の検査機器（１０）。
【請求項１０】
前記制御装置が、前記視線追跡プロトコルの２個の連続的な位置（３０）が、１０センチメートル未満の間隔（ＥＭ１、ＥＭ２、ＥＭ３、ＥＭ４）を空けられるようにする、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項１１】
前記制御装置が、前記視線追跡プロトコルの２個の連続的な位置（３０）が、前記視線追跡プロトコル動作中絶えず変化する間隔（ＥＭ１、ＥＭ２、ＥＭ３、ＥＭ４）を空けられるようにする、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項１２】
前記制御装置が、前記視線追跡プロトコルの好適な垂直方向の移動（ＳＶ）及び好適な水平方向の移動（ＳＨ）をメモリに保存する、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項１３】
前記視線追跡プロトコルが、所与の書記法により定義されるものに合致する読取軌道を辿ることにより、前記書記法に従い読書中の前記被験者（１）の注視の変位を再現する、請求項１に記載の検査機器（１０）。
【請求項１４】
被験者（１）により選択されたフレームへの取り付けを意図された眼鏡レンズを、前記被験者の視覚挙動に応じて設計するための少なくとも１個の光学パラメータを決定する方法であって、請求項１に記載の前記検査機器（１０）を使用し、以下のステップ、すなわち
ａ）被験者（１）に対し、前記表示機器の前記ディスプレイ（１１）に表示されている目標（２０）を、前記目標（２０）の前記位置（３０）が撮像装置に設定された基準系内で予め決定されている状態で見る視覚的作業を行うよう求めるステップと、
ｂ）前記目標（２０）を見ている前記被験者（１）の頭部の画像を、各画像が前記目標（２０）の所定位置（３０）に対応している状態で前記撮像装置により撮像するステップと、
ｃ）前記被験者（１）の頭部の画像の少なくともいくつかに基づいて、前記撮像装置に設定された基準系における前記被験者（１）の頭部の位置、又は前記被験者（１）の頭部に設定された基準系における前記被験者の注視方向（ＤＲ）を、前記被験者（１）の頭部の各位置又は注視方向が前記被験者（１）の頭部の対応する画像が撮像された前記目標（２）の位置に関連付けられている状態で判定するステップと、
ｄ）前記求められていた光学設計パラメータを、前記被験者（１）の前記頭部位置又は注視方向から推論するステップを含む方法。
【請求項１５】
ステップｄ）の前に、前記目標（２０）の前記位置（７０）が、前記被験者（１）の頭部に設定された基準系において前記被験者（１）の頭部又は注視方向の前記判定された位置に基づいて再現され、ステップｄ）において、求められている前記光学設計パラメータが、前記被験者（１）の頭部に設定された基準系における前記目標（２０）の前記位置（７０）から推論される、請求項１４に記載の決定方法。